2019年度　教職大学院　6年目修了生調査（授業力高度化コース）

１．現況について

（１）勤務先

　在学時　ストレートマスター　　教職経験あり

　公私　：　・国公立　　・私立

　自治体：　・京都府内　　・京都市内　　・その他（　　　　　　　　　　　　）

　校種　：　・小学校　　・中学校　　・義務教育学校　　・中学校　　・高等学校

　　　　　　・中等教育学校　　・特別支援学校　　・行政　　・その他（　　　　　　　　　　）

（２）勤務先での職務（校務分掌、担当学年等）【　　　　　　　　　　　　　　　　】

２．教職大学院で学んだことで、授業や職務遂行において役立っていることはありますか。当てはまるものに丸をつけてください。（複数回答可）

　・授業づくりの力

　・生徒指導の力

　・自らの実践を振り返り、省察する思考

　・他の院生や教員とのコミュニケーション、協働の経験

　・大学院での出会いによる人脈

　・データの収集、分析の経験とそのノウハウ

　・論文やレポートの作成

　・教育行政や新しい教育方法の把握

　・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

３．教職大学院で学び足りなかったことは何かありますか。当てはまるものに丸をつけてください（複数回答可）

　・授業づくりの力

　・生徒指導の力

　・自らの実践を振り返り、省察する思考

　・他の院生や教員とのコミュニケーション、協働の経験

　・大学院での出会いによる人脈

　・データの収集、分析の経験とそのノウハウ

　・論文やレポートの作成

　・教育行政や新しい教育方法の把握

　・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（裏へ続く）

４．授業づくりに関して、教職大学院で身についたと思うことと思わないことを以下の中からあげてください。

1. 授業に関する理論、方法
2. 個人での授業研究の方法
3. 他者と連携した授業研究の方法（校内もしくは教科内）
4. 授業に対する省察の仕方
5. 新しい教育方法（例えばアクティブ・ラーニング）を取り入れた授業づくりの方法
6. ICTを取り入れた授業づくりの方法
7. 子どもの学習に対する評価方法
8. カリキュラムに関する理論、方法

身についたもの　　　（　　　　　　　　　　　　　　　）

身につかなかったもの（　　　　　　　　　　　　　　　）

５．現在、勤務先においてあなたが、特に力を入れて取り組んでいることは何ですか。当てはまるものに丸をつけてください（複数回答可）

　・教材研究、教科内容に関する研究

　・新しい教育方法への対応

　・他者と連携した授業づくり

　・校内研究の推進

　・教育相談

　・特別支援

　・学級経営

　・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

６．教職大学院から発信してほしい情報などがありましたらお書きください。その他にご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

|  |
| --- |
|  |

ご協力いただきありがとうございました。